

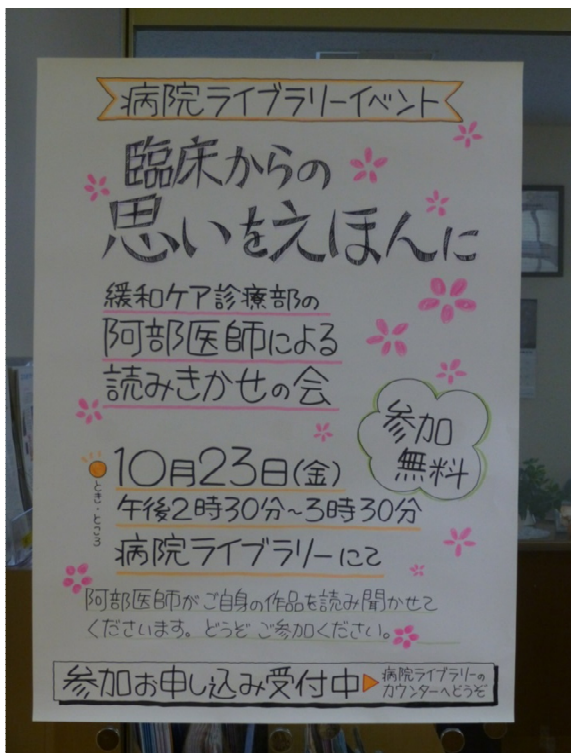
臨床からの思いをえほんに ～緩和ケア診療部阿部医師による読み聞かせの会～を開催しました

病院ライブラリーでは、緩和ケア診療部の阿部医師による読み聞かせの会を10月23日(金)に開催しました。

阿部医師が書かれたえほんのうちの2冊を読んでくださいました。それから、紙芝居を使って緩和ケアのお話をわかりやすく説明してくださいました。先生がお帰りになられた後も、じゃんけんあそびでの小休憩をはさみ、えほんのよみかかせがありました。ご来場くださいました方々には小さなプレゼントも用意しました。

大人になってえほんに触れる機会がなかった方からも楽しかったとのコメントを、緩和ケアのお話もわかりやすく理解が広がったとのコメントもいただきました。

病院ライブラリーボランティアの方による手作りのポスター



万華鏡とサクラ



“緩和ケアってなあに？”紙芝居を使っでの説明



簡単なプログラムを用意しました

平成27年度第2回 ライブラリーイベント 「読み聞かせの会」

- ◎ 万華鏡とサクラ あべ やすし文 (慶新医学社)
阿部先生のおはなし (紙芝居)
かしこっうけい : じゃんけんあそび
- ◎ ねこガム きむら よしお作/絵 (福音館書店)
おとこの子がかんかんしています。プーとふくまははじめました。ふうせんはどんどんと大きくなっ...
- ◎ ほしのはなし 北野 武作/絵 (ポプラ社)
星空をみあげて、星のはなしをしませんか、北野武が描いた、はじめての創作えほん。

ライブラリーから小さなプレゼント

大きな星空に広がるえほん“ほしのはなし”

